

議事録（案）

第5回 田無小学校運営協議会（発言者ごとの要点記録）

日時：令和6年1月23日（火）15時30分～17時00分

場所：田無小学校ランチルーム

出席：委員10名、学校関係者4名

欠席：なし

司会より

- ・委員10名中10名の出席により本会議は成立
- ・配布資料確認

次第1 校長挨拶

- 新年が始まって早々、大きな災害や事故があり心を痛めている。心配なことや辛いことがあったら、先生方へいつでも声をかけても大丈夫であることを、始業式に子供たち伝えた。
- 現在、インフルエンザB型が流行している。3年生では、4学級中3学級が閉鎖中である。
- 今日の会では、来年度に向けて活発な協議ができればと思う。

次第2 第4回議事録について

- 第4回学校運営協議会の議事録について内容を確認 ⇒ 承認
- 今後ホームページ等で公開していく。

次第3 令和6年度の教育課程の方向性について

- 学校運営協議会の大きな役割に教育課程の承認がある。
- 教育課程の作成には、来年度の西東京市がどのような方向を向いて教育を進めていくかが、大きく影響する。次年度は西東京市教育計画が変わる。個別最適な学びの実現を市は期待している。
- コミュニティ・スクールの良さを生かし、ふるさと探究学習を中心に、地域と連携していく取り組みをより良いものにしていきたい。
- 教科担任制を生かして、たくさんの教員に見守られていることを子どもたちが実感できるようにしていく
- 家庭・地域から信頼される教職員を目指していく。
- 特別支援教室での指導形態が変更され、教員が巡回し、校内で指導を受けるようになる。
- 以上の内容を柱として、次年度の具体的な取り組み決定していく。

【質疑】

Q:教科担任制で担任が担当する教科はなにか。

A:担任が指導するのは国語と社会と家庭科である。その他、理科、音楽、図工、体育、外国語は専科教員や講師が指導をする。

次第4 次年度に向けて

【各団体の取り組み内容紹介】

- 育成かしわ会では、児童館との連携行事が多かった。星空観察会、こども縁日、年2回のパトロールを実施した。
- PTAでは、150周年記念行事に関連した様々な取り組みを実施した。こども縁日への参加もあった。
- 民生委員として学校と連携した事例はない。挨拶運動には参加した。登校時間の自転車をとても危険に感じている。
⇒ 市議会でも話題になり、オレンジのポールを立てた。猛スピードを出す自転車は多少

減った。警察とも連携しながら取り組んでいる。

- 社会を明るくする運動で挨拶運動に取り組んだ。夏休みに入る前の一週間だったので、高齢の方にとっては暑さで体調を崩す危険性があった。自転車は自動車より危険に感じることもある。
- 児童館では、アフターコロナで児童の意識が変わってきている。習い事等が忙しく、小学生が児童館を利用する時間が短くなっている。
- 中学生の居場所づくりもしている。田無児童館は、市内でも中学生の利用が多い。立地の課題があり、新青梅街道より北側に住む児童・生徒の利用が少ない。
- 校庭開放では、学童の利用者とも一緒に遊ぶことができ、盛り上がっている。3年生の利用が多い。来月は図書館職員を招いて読み聞かせイベントを企画している。
- おやじの会では、市内のおやじの会との連携もあり、様々な行事を開催することができた。新たな取り組みとしては、おやじの職業紹介を6年生対象に実施することができた。今後は、もっと地域全体と関わりながら、たくさんのイベント企画していきたい。
- 三和会では、こどもまつりが開催できた。今回の会場は今年で最後になる。

【次年度について】

- 栄小学校の事例は、地域と学校、保護者が一緒になって取り組んでいることがよい。市内でも活発に活動している地域である。
- チューリップや、ランドセルのハンカチなど統一感のある取り組みにより地域全体が見守ってくれていると感じることができる。
- 見守り活動については、わんわんパトロール（犬の散歩のついでにパトロールを行う）と同じような発想でスタートできるとよい。日常的に行っていることと、安全や防犯に関する活動がつながるとよい。
- ワッペン（安全ピン）や巻き付くベルトなど、みんなで同じマークをつけると効果が上がるといわれている
- 登録についての条件はあるが、市が防犯活動団体へ補助をしてくれる仕組みがある。
- カッシーくんとイチョウちゃんのワッペン等を作成し、活用していく。
- パトロールの結果、危険を感じる箇所や課題があるも、場所については、市のLINEで報告することができる。「ふれあいの小道」や「やすらぎの小道」は自転車が特に危険であった。
- パトロールに関しては、無理な回数や日程の設定にするのではなく、取り組みやすい形でスタートし継続しやすいものを模索していく。
- 防犯意識を共有していく仲間を増やしていく。夕飯の買い物のついでに何か共通のものを身につけていくことで、子どもたちが助けを求められることができる相手を増やしていく。
- 防犯や交通安全についての既存の取組はたくさんあるので、周知と入り口を広くすることで参加者を増やすことができるのではないかと。
- 今回の意見をもとに、具体的な案を次回提案できるようにしていく。

次第5 事務連絡

- 次回の会議は令和6年3月12日（火）15時30分からを予定している。
- 詳細は改めて通知する。第5回の議事録を同封するので確認をしていただく。

以上で第5回田無小学校運営協議会を終了する。